

【32用語】

計数（けいすう）…数を数えること、計算すること、またその結果の数値
填記（てんき）…転記、記載事項を他の帳簿などへ書き写すこと
幫助（ほうじよ）…力を加えて助けること、手伝うこと
湮滅（いんめつ）…跡形なく消えてなくなること、隠しなくすこと
口碑（こうひ）…昔からの言い伝え
諮詢（しじゆん）…問いはかること、相談
浩瀚（こうかん）…広大なこと、主に書籍の大部なこと
支辨（しべん）…取り計らい、金銭の支払い

【32解説】

文部省は新たに教育沿革史編纂事業を開始することになり、明治十六年（一八八三）二月の第一号達により全国各府県に対して八月を提出期限に「教育沿革史材料取調」を指示し、学制頒布以前の私塾・寺子屋時代の教育事績を調査させた。これを受けて群馬県は同年三月、県内の各郡役所に関係資料の取り調べ方を達した。

本文書は、明治十六年二月九日付けで文部省報告局から楫取群馬県令あてに教育沿革史材料の蒐集とその謄写を指示したものである。この文書の後には甲・乙二種類（私塾・寺子屋）の取調表の記載様式が示されており、県下の各郡から提出された取調表は各府県で取りまとめて、文部省へ回送することになっていた。なお、この調査にあたり楫取県令は同年三月二十六日、国に対して調査費の下付を申請したが、聞き届けられなかった。